



スタートアップガイド

サウンドバー SR-C30A

JA

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品はテレビに接続して使用するバー型スピーカーです。

Bluetooth® 機器の音声再生にも対応しています。

- 製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書と別冊「安全上のご注意」を必ずお読みください。お読みになったあとは、保証書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただくために、最初にお読みください。

スタートアップガイド（本書）

本書では、テレビや Bluetooth 機器の音声を楽しむまでの手順と、主な機能を説明します。

- －箱の中身を確認する（2 ページ）
- －リモコンを準備する（3 ページ）
- －設置する（3 ページ）
- －テレビと接続する（4 ページ）
- －電源に接続する（6 ページ）
- －テレビの音声を再生する（6 ページ）
- －好みのサウンドを選ぶ（7 ページ）
- －Bluetooth® 機器の音楽を聴く（8 ページ）
- －スマートフォンアプリで操作する（8 ページ）

ユーザーガイド

より詳しい情報を掲載しています。

<https://manual.yamaha.com/av/22/src30a/>



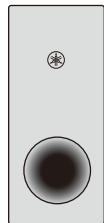
箱の中身を確認する

本製品の製品本体と付属品は次のとおりです。箱から取り出したあと、すべてのものが揃っていることを確認してください。

■ 製品本体



サウンドバー (SR-CUC30A)



サブウーファー (SR-WSWC30A)

■ お知らせ

- ・ HDMI ケーブルは付属していません。
市販のものをご用意ください。

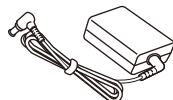
■ 付属品



リモコン



電源コード (2本)



ACアダプター
(型番: ANAD-420FIOT-B)

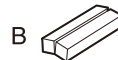


光デジタルケーブル

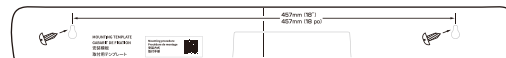


滑り止めパッド (4個 /1シート)
サブウーファーの底面に貼ります。

サウンドバーを壁に設置するときに使います。



スペーサー (A: 2個、B: 2個 /1シート)

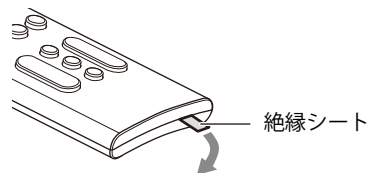


取付用テンプレート

- ・ スタートアップガイド (本書)
- ・ 安全上のご注意
- ・ 保証書

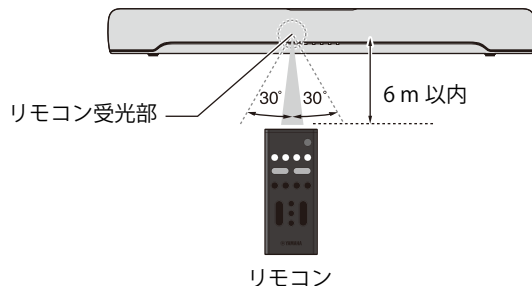
リモコンを準備する

リモコンにはあらかじめリチウムコイン電池（CR2025）がセットされています。次のように絶縁シートを引き抜くと、リモコンを使用できるようになります。



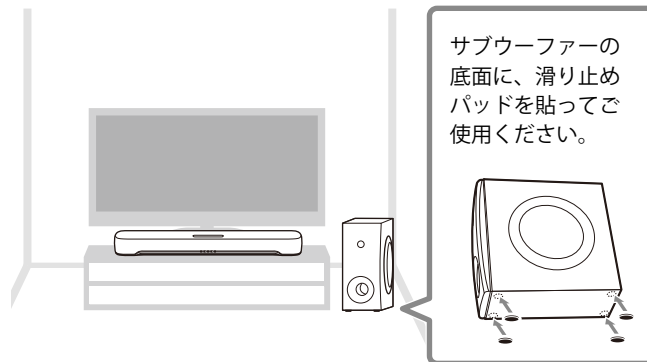
リモコンの操作範囲

本製品はリモコンで操作できます。操作するときは、次の図の位置で、リモコンをサウンドバーのリモコン受光部に向けて操作してください。



設置する

サウンドバーとサブウーファーを次のように設置します。



■お知らせ

- サブウーファーは横置きもできます。詳しくは「ユーザーガイド」をご覧ください。



ユーザーガイド

サウンドバーを壁に掛ける場合は、専門の施工会社に設置を依頼してください。施工方法については、ウェブサイトに掲載の「壁掛け施工ガイド」をご覧ください。







壁掛け施工ガイド

テレビと接続する

テレビとサウンドバーを接続します。お使いになる機能に合わせて接続方法をお選びください。接続方法による違いは次のとおりです。

機能と接続方法

	HDMI コントロール機能※1	接続するテレビの端子	接続方法
光デジタルケーブル(付属) 	—	光デジタル音声出力端子 	「光デジタルケーブル(付属)で接続する」(右側)
HDMI ケーブル(市販) 	✓	HDMI 入力端子(ARC 対応※2) 	「HDMI ケーブル(市販)で接続する」(次ページ)

※1 HDMIコントロールとは、テレビのリモコンでサウンドバーの電源や音量などを操作する機能です。テレビのリモコンで次の操作ができます。

- 電源のオン/オフ
テレビとサウンドバーの電源が連動します。
- 音量の調整

テレビの音声出力がサウンドバーに設定されている場合は、サウンドバーの音量を調整できます。

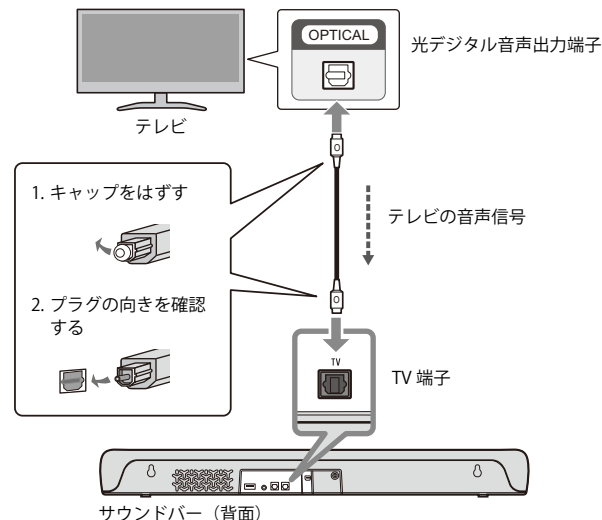
※2 ARCに対応していないHDMI入力端子に接続する場合は、HDMIケーブルと光デジタルケーブルの両方で接続してください。

■ お知らせ

- ・ 光デジタルケーブル、HDMI ケーブル、いずれの接続方法でも伝送されるテレビの音声信号の種類や品質は同じです。

光デジタルケーブル(付属)で接続する

本製品に付属の光デジタルケーブルでサウンドバーとテレビを接続し、テレビの音声信号をサウンドバーに伝送します。テレビのリモコンでサウンドバーを操作する「HDMI コントロール機能」は使用できません。



■ お知らせ

- ・ ブルーレイディスクプレーヤーやメディアストリーミング端末などのAV機器は、テレビのHDMI入力端子に接続してください。

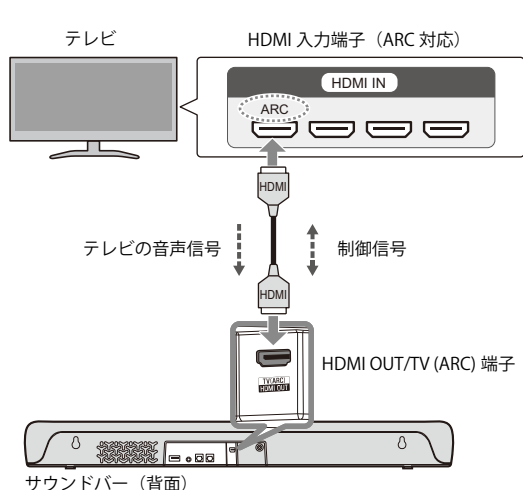
HDMI ケーブル（市販）で接続する

市販の HDMI ケーブルでサウンドバーとテレビを接続すると、テレビからサウンドバーの制御信号が伝送されます。これにより、テレビのリモコンでサウンドバーを操作する「HDMI コントロール機能」を使用できます。

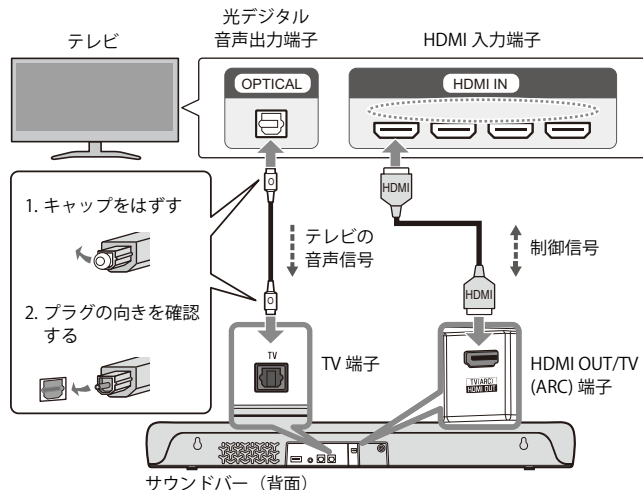
ARC（オーディオリターンチャンネル）対応の HDMI 入力端子（「ARC」の表示がある端子）に接続した場合、テレビの音声信号もサウンドバーに伝送されます。そのため、HDMI ケーブルの接続だけでお使いいただけます。

ARC 非対応の HDMI 入力端子に接続する場合は、テレビの音声信号をサウンドバーに伝送するために、付属の光デジタルケーブルも接続してください。

ARC 対応の HDMI 入力端子に接続する場合



ARC 非対応の HDMI 入力端子に接続する場合

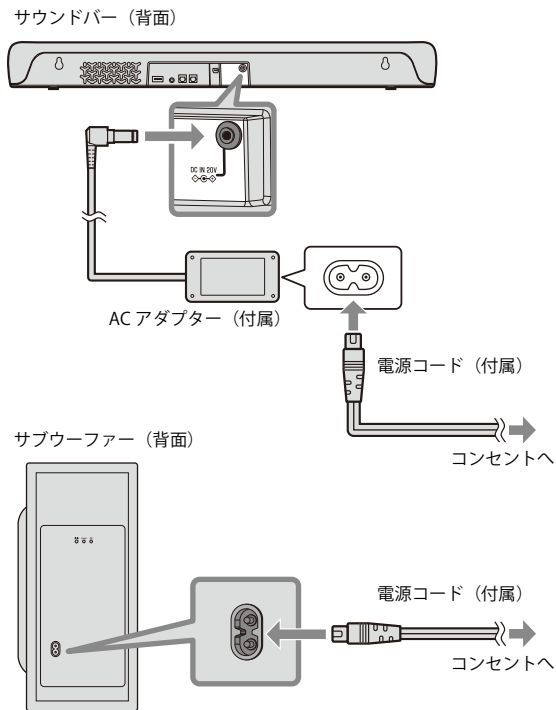


■ お知らせ

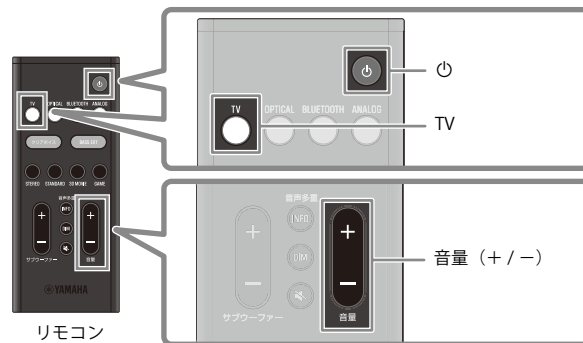
- HDMI ケーブルでサウンドバーとテレビを接続した場合は、必ずテレビの設定で次のことをご確認ください。
 - HDMI コントロール機能が有効になっている。
 - 音声出力が「ARC」になっている（ARC 対応の HDMI 入力端子に接続した場合）。
- ブルーレイディスクプレーヤーやメディアストリーミング端末などの AV 機器は、テレビの HDMI 入力端子に接続してください。

電源に接続する

テレビとサウンドバーを接続したら、次のように電源に接続してください。

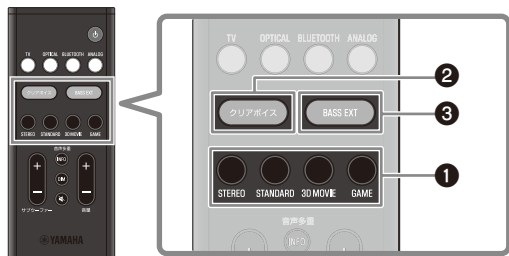


テレビの音声を再生する



- 1 テレビの電源をオンにする。**
テレビのHDMIコントロール機能が有効になっている場合は、サウンドバーの電源もオンになります。(手順 **4** へ)
- 2 サウンドバーの電源をオンにする。**
リモコンの ⏻ (電源) ボタンを押します。
サブウーファースの電源も連動してオンになります。
- 3 TV ボタンを押す。**
- 4 音量 (+/-) ボタンを押して音量を調節する。**

お好みのサウンドを選ぶ



リモコン

① 映像や音楽に合ったサウンドで再生する(サウンドモード)

サラウンド音場を再現する3つのサウンドモードとステレオ再生のサウンドモードから1つを選択できます。

STEREO

ステレオ再生用のサウンドモードです。音楽の再生に適しています。

STANDARD

スポーツ中継などのテレビ番組に適したサラウンド再生用のサウンドモードです。臨場感がありながら、人の声を強調して聞き取りやすくします。

3D MOVIE

映画に適したサラウンド再生用のサウンドモードです。三次元的な音場で、包み込まれるようなサウンド空間を演出します。

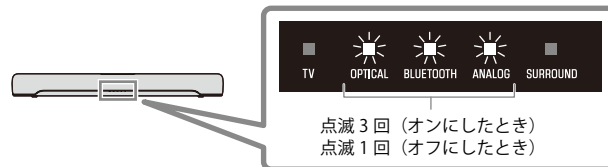
GAME

ゲームに適したサラウンド再生用のサウンドモードです。個々の効果音を正確に定位させることにより、没入感の高いゲーム体験ができます。

② 人の声を明瞭に再生する(クリアボイス)

クリアボイスをオンにすると、再生音の中の人の声が聴きやすくなります。小音量での再生時や、BGMや効果音が多く使われた映画やドラマなどにおすすめします。

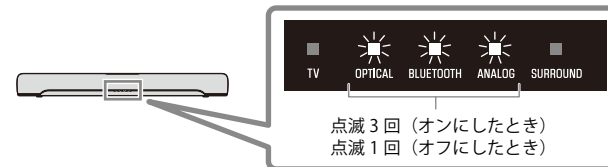
クリアボイスボタンを押すたびに、オン/オフが切り替わります。



③ 豊かな低音を楽しむ(バスエクステンション)

バスエクステンションをオンにすると、低音が増強され、豊かな低音の響きを楽しめます。

BASS EXT ボタンを押すたびに、オン/オフが切り替わります。

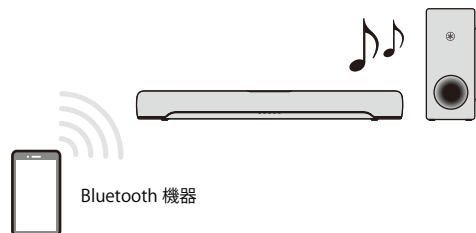


■ お知らせ

初期設定は次の通りです。
サウンドモード：STANDARD
クリアボイス：オフ
バスエクステンション：オン

Bluetooth®機器の音楽を聴く

スマートフォンなどのBluetooth機器の音声をサウンドバーで再生します。



1 リモコンのBLUETOOTHボタンを押して、サウンドバーの入力をBluetoothに切り替える。

2 Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする。

Bluetooth 機器の画面上に、接続可能な Bluetooth 機器のリストが表示されます。

3 Bluetooth 機器に表示されるリストから本製品を選ぶ。

リストには「Yamaha SR-C30A」または「Yamaha AV」と表示されます。

4 Bluetooth 機器で曲を再生する。

サウンドバーから音声が出ます。

■お知らせ

- ・本製品は2台のBluetooth機器を同時に接続できます。再生する機器を切り替えるには、1台目の機器の再生を停止してから、2台目の機器を再生します。

スマートフォンアプリで操作する



専用の無料スマートフォンアプリ「Sound Bar Remote」をスマートフォンにインストールすると、スマートフォンからサウンドバーを操作できます。また、現在のサウンドモードなどを画面で確認しながら設定できます。App Store または Google Play で「Sound Bar Remote」を検索して、インストールしてください。アプリの詳細については、App Store または Google Play のアプリ説明をご覧ください。

■お知らせ

- ・アプリでサウンドバーを操作するには、スマートフォンで次の設定をしてください。
 - Bluetooth 機能をオンにする。
 - (Android11 またはそれ以前の OS を搭載した機器の場合) 位置情報の取得を許可する。
位置情報はサウンドバーを検出するために使用しています。取得した位置情報をその他の目的には使用しません。
 - (Android12 またはそれ以降の OS を搭載した機器の場合) 付近のデバイスの使用を許可する。
- ・本製品は、Sound Bar Remote のみ対応しています。その他のアプリ (Sound Bar Controller など) では操作できません。

© 2022 Yamaha Corporation
2022年5月発行
KSOD-A0

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

VFS3050

J